



公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

e-mail: office@jfmga.com

令和3年1月9日

会員の皆様へ

このたび、首都圏においては再びコロナ感染拡大に伴い緊急事態が発令されました。地方においても感染は規模こそ異なれ拡大の一途で、我々、職業ガイドにとっては非常に厳しい状況が続いています。皆様におかれましては、業務に際して、顧客の安全そして自身及び家族への安全のため最大限の感染予防を行ってこられたと思います。しかし、このところの感染拡大のペースは従来をはるかに上回る規模で進んでいます。ワクチンの接種も一部の国で始まってはいますが我が国ではまだこれからで、我々はこの状況がしばらく続くことを覚悟してのぞまなければなりません。

それに伴い先日、理事長より『コロナ感染を山に広げない～登山者への新しい提言～』が出されましたが、このような状況下でのガイドとして行うべき安全対策並びに心構えを再度、皆様にお伝えして、強くこの事態を認識していただくために、当委員会の医療班よりのメッセージをお伝えさせていただきます。ご熟読の上、コロナ感染症に対して十分な注意を払ってガイド業務を遂行していただきますよう、くれぐれもお願い申し上げます。

文中にもありますように、山行前のPCR検査については、精度や経済的負担、感染対策がおろそかになるリスク等の問題があることから、SpO2測定とともに、各自の事情に合わせた対応をお願いしたいと思います。

公益社団法人日本山岳ガイド協会

特別委員会コロナ対策プロジェクトチーム

委員長 上野 真一郎

一部地域での緊急事態宣言再発出に際してコロナ対策 PT 医療班からのお願い

公益社団法人日本山岳ガイド協会
特別委員会コロナ対策プロジェクトチーム医療班

年末からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年1月8日に1都3県に2度目の緊急事態宣言が発出されました。また、今後も緊急事態宣言が発出される地域が拡大される予想です。これを受け、コロナ対策 PT 医療班として改めて以下をお願いを申し上げます。尚、以前の行動指針とロードマップについては、今回の緊急事態宣言再発出を受け至急改訂作業を行います。

新型コロナウイルス感染予防について

感染予防に変更点はありません。従来通り以下の項目に気をつけてください

- ・引き続き自身の健康管理に注意する
- ・持病（高血圧、糖尿病など）のある方は、しっかりと管理する
- ・密を避け、適切な対人距離（1-2m）をとる
- ・マスク着用が現実的な場面（屋内や対人距離が保てないような状況）では、適切（サージカルマスクを推奨）なマスク着用を徹底する。
- ・相手がマスクを適切に使用できない状況で近づく際には、マスクの着用に加えて眼鏡などで目の保護を行う。
- ・こまめな手洗い、手指衛生を徹底する
- ・むやみに手で顔を触らない
- ・屋内の飲食に際してはマスクが着用出来ないことに留意し、適切な距離や方向を意識し、大きな声で喋らないこと
- ・飲酒機会においてはこういった意識が希薄になりやすいため、特に注意を要す
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を必ずスマートフォンにインストールする

ガイド業務について

今回の緊急事態宣言では **STAY HOME** とはなっておらず、ガイド業務そのものの自粛要請は出ていません。以下の項目に気をつけて業務を行ってください。

- ・各都道府県から不要不急の往来の自粛の要請が出ている場合があります。移動にあたっては、当該地域の行政からの要請に従う
- ・クライアントへはツアーに参加する直近2週間の健康チェックを怠らないようにする（最近では、体温管理の無償アプリなどの利用ができます）
- ・新型コロナウイルス PCR 検査の結果が陰性であったとしても、必ずしも、感染が否定されるわけではありません。ガイド自身やクライアントに経済的負担をかけるのみならず、感染対策がおろそかになるリスクを伴いかねませんので、医療班としては山行前の PCR を推奨しません
- ・SPO2 モニターによる測定は、冬季の野外、また標高が高い場所などで実際よりも低い数値が表示されるなど、数値の解釈にある程度の知識や経験が必要です。結果を医学的に理解できない場合の使用は推奨されません
- ・ほぼ日本の全域で救急医療体制が逼迫しています。怪我や疾病により通常の医療が受けられない可能性があります。リスクが高い山行を控えるようにしてください

以上、

引き続き、感染予防と安全登山を心がけるようにしてください。

新型コロナウイルス感染症対策 PT 医療班
浅井 悌
伊藤 岳